

## 国立大学法人山口大学長の業務執行状況の確認結果について

平成29年3月29日

学 長 選 考 会 議

国立大学法人山口大学長の業務執行状況の評価に関する規則に基づき、国立大学法人山口大学の運営の適正を図るため、次のとおり学長の業務執行状況を確認しましたので、その結果を公表します。

### 1. 評価対象期間

平成26年4月から平成28年12月まで

### 2. 経過

#### (1) 第47回学長選考会議（平成28年6月7日）

学長の業務執行状況の評価の実施に向け、今後の進め方について確認を行った。

#### (2) 第48回学長選考会議（平成28年9月27日）

学長の業務執行状況の評価方法やスケジュールについて、検討を行った。

#### (3) 第49回学長選考会議（平成28年12月14日）

学長の業務執行状況の評価方法やスケジュールについて、引き続き検討を行い、次の学長選考会議において、面談を実施することとした。

#### (4) 第50回学長選考会議（平成29年2月22日）

次の資料を参考に、学長と学長選考会議委員との面談を行い、業務執行状況について確認を行った。

- ・自己評価書
- ・所信表明書（平成25年9月12日）
- ・監事監査報告書（平成26、27年度）
- ・国立大学法人評価委員会による業務の実績に関する評価結果（平成26、27年度）
- ・明日の山口大学ビジョン2015

#### (5) 第51回学長選考会議（平成29年3月29日）

学長の業務執行状況の確認結果について、最終的な確認を行った。

## 2. 確認結果

学長選考会議は、上記の経過を経て、平成26年4月から平成28年12月までの学長の業務執行状況について確認した結果、創成科学研究科、教職大学院及び国際総合科学部等の新設・改組を行ったこと、中高温微生物研究センター設置等の研究拠点を整備・形成したこと、山口大学が中心となり「やまぐち未来創生人材育成・定着促進事業」を県内に展開していること等、当初の計画どおり順調に業務を執行されていると判断する。

また、学長と教職員間の各種会議体を通じて意見交換が活発に行われるようになり、学長が教職員と一体となった協力体制を築き、大学運営が適正に行われていることも見受けられる。

なお、運営費交付金が減額されるなど大学を取り巻く環境が厳しくなる中で、山口大学が目指す「ダイバーシティキャンパス」の創造に向けて、「明日の山口大学ビジョン2015」や第3期中期目標・中期計画実現のため、財政再建をはじめ、教育、研究、地方創生及び男女共同参画等の課題に対して、学長のリーダーシップを遺憾なく発揮し、果敢に改革を進め、今後も着実に業務に取り組まれることを期待する。

国立大学法人山口大学長選考会議 委員一覧

職 名	氏 名	ふりがな
山口県医師会 常任理事	今 村 孝 子	いまむら たかこ
山口放送株式会社 代表取締役社長	岩 田 幸 雄	いわた ゆきお
株式会社山口銀行 専務取締役 株式会社山口フィナンシャルグループ 専務取締役	梅 本 裕 英	うめもと ひろひで
一般財団法人日本開発構想研究所 理事	鎌 田 積	かまだ つもる
山口トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 テレビ山口株式会社 代表取締役社長	齋 藤 宗 房	さいとう むねふさ
福岡工業大学長	下 村 輝 夫	しもむら てるお
宇部興産株式会社 相談役	田 村 浩 章	たむら ひろあき
公益財団法人船井情報科学振興財団 業務執行理事	益 田 隆 司	ますだ たかし
株式会社日立物流 名誉相談役	山 本 博 巳	やまもと ひろみ
人文学部教授	脇 條 靖 弘	わきじょう やすひろ
教育学部教授	丹 信 介	たん のぶすけ
経済学部教授	兵 藤 隆	ひょうどう たかし
創成科学研究科教授	増 本 誠	ますもと まこと
医学系研究科長	谷 澤 幸 生	たにざわ ゆきお
創成科学研究科長	進 士 正 人	しんじ まさと
創成科学研究科教授	宮 田 浩 文	みやた ひろふみ
共同獣医学部教授	佐 藤 晃 一	さとう こういち
国際総合科学部教授	LOEHR MARC	れーる まるく